



みなさん、こんにちは。暖かくなりましたね。

2013年2月10日(日)にスタートした「くらしのうつりかわり展」が3月20日(水・祝)に終了致しました。昭和のくらしを振りかえるという事でボランティアの皆さんや、“紙芝居のおっちゃん”阿部元則さんにも協力していただき無事に会期を終えました。さて、くらし展は終了しましたが、明石市立文化博物館にはまだまだ見所がありますよ！

## 明石公園の昆虫展

2011年、2012年の2年間、中学生の調査員が兵庫県立明石公園の昆虫を調べました。みんなでつくった標本やパネル、生態写真を展示し、その成果をご紹介します。

会期 2013年3月20日(水・祝)～31日(日)

会場 明石市立文化博物館 小展示室

※入館料が必要です。

(中小生はのびのびパスポートの提示で無料)



㊦ 明石公園で見つけた蝶と蛾の標本。

㊧ ユース昆虫研究室のみんなが3月20日(水・祝)に設営作業をしている様子。

こうして見ると、いつもは理不尽な目にあっている蛾も綺麗な昆虫の仲間ですね。そして明石公園に、こんなに多くの種類の昆虫がいることに驚きました。ぜひ、明石公園の昆虫展をご覧ください。

※「ユース昆虫研究室」は昆虫少年の楽園を目指して2001年から開講している、兵庫県立人と自然の博物館主催セミナーです。

ではまた次回の博物館だよりをお楽しみに！